

令和5年11月1日

令和5(2023)年度 第2回大熊町分科会  
「復興知」事業 大熊町分科会 シンポジウム  
「見る！知る！学ぶ！ 学生の『復興知』活動@大熊町」

福島大学は「復興知」事業(※)を進めています。幹事校を務める大熊町分科会では、シンポジウムを11月25日(土)14時～16時、大熊町(交流施設「link する(りんくる)大熊」多目的ホール)で開催します。

同日午前中に開催される、おおくまコミュニティづくり実行委員会主催の「紅葉の坂下ダムウォーキングイベント2023」と併催します。学生によるポスターセッションで大熊町・浜通り地域への復興にかかる活動を紹介します。

【実施概要】

実施日 2023年11月25日(土)14:00～16:00

会場 交流施設「link する(りんくる)大熊」多目的ホール

(福島県双葉郡大熊町大川原南平 1207 番地 1 交流ゾーン)

参加費 無料 どなたでも参加可

シンポジウムでは、大熊町での現地活動を学生が作成したポスターで紹介し、来場のみなさまと意見交換を行います。

また、午前中に実施されるウォーキングイベントには、分科会の大学等の教職員、学生が参加します。

当日のルートと大学等の活動を併せて紹介したガイドマップを、おおくままちづくり公社発行「大川原マップ」をベースに作成、ウォーキングイベント参加者に配布します。

大学等の活動をたくさんの方に知っていただき、学生の発表をご覧いただける機会になります。ウォーキングイベントと併せて、みなさまのご参加をお待ちしております。

※(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構「大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業」では、連携市町村ごとに、自治体と大学で分科会が形成されています。

大熊町分科会は、大熊町、福島大学(幹事校)、東京大学・福島工業高等専門学校、立命館大学、大阪大学、長崎大学で構成されています。

(チラシ 別添)

(お問い合わせ先)

復興知事業事務局(行政 316)

事務担当:

食農学類・復興知事業事務局 森光 扶美

電話: 024-548-2148

メール: j517@ipc.fukushima-u.ac.jp

# 大学等の 活動紹介 をします @大熊町

令和4年度のシンポジウムの様子(@大熊町役場)

令和5年度の大熊町分科会シンポジウムでは、  
学生によるポスターセッションで大熊町での  
現地活動を紹介します

ドローン

学校教育・イベント支援

大熊町の魅力発信

大熊町の農業の10年後

国内外への情報発信

土壌等の放射線量測定

放射線のリスク評価・健康

(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構 大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業

令和5(2023)年度「復興知」事業 大熊町分科会 シンポジウム

「見る！知る！学ぶ！ 学生の『復興知』活動@大熊町」



じぶん

学生たちの活動を、見て！知って！！  
学びを応援してください！ >大熊町

学生たちがポスターで大熊町での活動を紹介します！

ポスター発表の後は、みなさまと意見交換します  
学生たちと話しませんか？

会場は出入り自由、飲食OK！  
参加費無料で、どなたでもご参加いただけます

令和5(2023)年11月25日(土) 14時～16時  
交流施設「linkる(りんくる)大熊」 多目的ホール

OK!

大熊町分科会：  
大熊町、福島大学(幹事校)、東京大学・  
福島工業高等専門学校、立命館大学、  
大阪大学、長崎大学

大熊町分科会シンポジウム  
の詳細はこちら！

QR

(問い合わせ先) 福島大学 復興知事業事務局  
(復興知事業HP) <https://fukkouchi.com/>

「復興知」事業とは、大学等有する「知(復興知)」を、浜通り地域等  
において集積・活用するため、各大学と浜通り地域等の市町村との  
間で協定を集結し、「人材育成」を実施する事業です。

紅葉  
の

坂下ダムウォーキングイベント2023に

主催:おおくまコミュニティづくり実行委員会

同日 11/25(土)  
10時イベント開始

大熊町分科会 大学等の教職員・学生も参加します！

おおくまコミュニティづくり  
実行委員会 HP

<https://www.okuma-machizukuri.or.jp/ookuma-community>